



2016年
11月号

風の子便り

社会福祉法人のゆり会 たかさご保育園

<http://www.takasago-hoikuen.com>

つい1週間ほど前に、富士山の初冠雪の知らせが入りました。ますます富士山の美しさが際立つ季節となり「待ってました〜」が私の感想です。

先月 ノーベル医学生理学賞に大隅良典さんが受賞されました。日本では3年連続の受賞という偉業で、トータル25名となるようで、日本人として誇りに思います。

受賞された「オートファジー」の解明により今後アルツハイマー、糖尿病、がん等の治療にも応用が期待されているそうです。

受賞された大隅さんは研究所員に「人がやらない事を楽しみなさい」と伝えているそうです。

保育園の子ども達は、年齢の違う個性豊かなたくさんの子どもの仲間とかがわって生活しています。毎日の生活や遊びの中で、助け合ったり、競い合ったり、ぶつかり合ったりして自分磨きをしています。中でも「まねっこ」は子ども達にとって大切な学びとなります。お兄さんお姉さんのやっている事を「じ〜」と見ては「試してみる、試してはまねてみる」その繰り返しの中で様々な力を蓄えていきます。

大隅さんの言う「人のやらないこと」に挑戦する力は、その土台にたくさん「まねっこ」から来るノウハウや自信が実体験として蓄積され、次に「あれが出来れば、これも出来るかもしれない」と意欲があつてこそ持てることです。

子ども達の「やりたい」がたくさん実現できる為に(とは言ってもすべてが実現できるものではありませんが…)私達大人は時間、物、空間等のサポートを大切にしたいと、改めて考えさせられました。

お誕生日おめでとう

1才おめでとう

2才おめでとう

けいいちろうくん

3才おめでとう

4才おめでとう

みゆちゃん ひなたちゃん

5才おめでとう

ゆうまくん てんまくん

6才おめでとう



11月の予定		
1	火	保育参加 日
2	水	図書館(4.5才)
3	木	文化の日
4	金	ポニー
5	土	
6	日	
7	月	ちゅっちゅこっこの会★なかよし広場★↓
8	火	0才児健診・健康相談の日★ 歯科検診
9	水	
10	木	
11	金	遠足(2・3・5才) クッキング 4才
12	土	
13	日	
14	月	ちゅっちゅこっこの会★なかよし広場★ 乳児誕生会★
15	火	魚の解体見学 171災害伝言板
16	水	
17	木	照子おばちゃんのお話会
18	金	防災訓練(炊き出し訓練)
19	土	
20	日	
21	月	ちゅっちゅこっこの会★ 発達相談の日★
22	火	勤労感謝訪問(3.4.5才)
23	水	勤労感謝の日
24	木	防犯訓練
25	金	幼児誕生会★ 4.5才食事会
26	土	
27	日	
28	月	ちゅっちゅこっこの会★なかよし広場★
29	火	金町教会訪問(5才)
30	水	クリスマス合同練習

★印の日は、どなたでもご自由に参加いただけます
(予定は変更になる場合があります)

0才 ひよこ2組です こんにちは

ひよこ2組になって半年、子どもたちはすっかり2組の生活にも慣れ、日々元気に過ごしています。入園した頃は、個々の遊びが中心でしたが、少しずつお友達の存在に気づき、友達への意識も芽生え、登園したお友達の姿を見つくと”おはよう～”と笑顔で迎えています。ソファの上で2.3人で一緒に座り、お互いの顔を見合わせて笑いあったり、とても微笑ましい姿や表情が見られます。

遊びの面では、ボールが投げられるようになり、大きいボールやボールテントで遊んだり、天気の良い日には、1組のお友達とも一緒に戸外に散歩に出かけ、季節の風や香りを感じています。

生活面では、まだ午前寝を必要とするお友達もいますが、生活リズムの安定を図りながら、様々な経験を通して、子ども達が生き生き過ごしていけるように、心がけたいと思います。



こどものつぶやき ぞう組(5才)

【ひじき】

昼食に、ひじきの和えものが出た時のこと・・・

Aくん「ひじきたべると、かみのけいっぱいはえるんだよね」

Bくん「ほんとう～？じゃ～おじいちゃんにおしえてあげよう」

「おじいちゃんさあ～かみのけないんだよね」

Cくん「こどもがいっぱいいたべたらたいへんだよ」

Dくん「どうして～？」

Cくん「だって、すぐにかみのけ、きりにいなくなっちゃういけなくなるじゃん！」

—Cくんは、髪の毛を切りこく事が、苦手との事でした。—

【かき】

散歩の途中で、実がたわわになっている柿の木を見つけました。

Eくん「いいなあ～たべたいなあ～」

Gくん「ここがぼくのうちならいいのに」

Eくん「そしたら、まいにちかきたべほうだいなね。」

—柿食べ放題の言葉に思わず笑ってしまいました。—

秋の味覚を収穫しました

北総線の「大町駅」に「小川園」さんのお芋畑があり、毎年4、5才は、長靴を履いて泥が入らないように準備万端の装備で電車に乗って芋掘りに出かけます。

芋掘りの当日は、小川さんはいつも子ども達が掘りやすいように、なが～いつるを切っておいて下さいます。芋ほりの説明を受け、畑のお世話お礼をした後早速、子ども達も自分達の株に案内され、2株を目の前に大奮闘。今年は何十年ぶり？の豊作で・・・出てくる出てくる・・・大きいおいもがゴロゴロ～「せんせ～見てみて～」「できたよ～」子ども達の歓声が広い畑に響きました。持参したリュックに一人4個ずつお土産に持ち帰りになりましたが、その重いこと重いこと、後ろに引きずられるように頑張って保育園まで持って帰ってきた子ども達でした。

後日、園で行ったさつま汁パーティに、今回のお芋を使用したので子ども達は鼻高々でした。



ひつじ組



ぞう組



こぶた広場

保育園では、地域の親子さんにも保育園に遊びに来て頂ける日を設けています。「保育園ってどんな所なのかしら？」「赤ちゃんってどんなふうで遊ぶの？」等の疑問に、子ども達の姿を見ていただくのが一番。現在保育園に通っている方の中にも、各保育園で行っている様々な活動に参加した後、入所した方もいらっしゃると思います。たかさごの子ども達は人なつこく「どこから来たの？」「この子何才？」等、先輩顔です。もしお近くに保育園で遊んでみたい方がいらしたら、「こぶた広場」をご紹介下さい

勤労感謝訪問に行ってきます

11月23日は「勤労感謝の日」です。幼児クラス(3.4.5才)では、下記のところへ訪問し、日頃の感謝の気持ちを、手作りの飴のレイを作り、一人ひとりから差し上げます。

・吉崎嘱託医 ・桜井歯科嘱託医 ・高砂眼科
・土屋クリニック ・高砂駅前交番 ・高砂駅 ・横山医院
地域の様々な方にお世話になっている事を、こういった活動を通して感じて欲しいと願っています。

たかさごの教育(学びの芽) 第7回

4才児は、今まで関心を持った身の回りの様々な音、色、形、手触り、動きなどの違いに気づき、驚いたり、感動したり、探求したしています。特にその中でも「文字」に対しての興味関心が強くなる時期でもあります。

園では、0才児から3才児までは一人一人に商標(動物や果物等の形)のマークと文字での認識から、4才児からは文字(名前)のみの認識へと移行していきます。文字だけになると、自分のものがどれなのか迷ってしまう様子も最初は見られますが、文字として自分の名前を目にする機会が多くなることで、図形(一つの塊としての名前)から文字に置き換え、一文字一文字が分離して文字を分けて読めるようになっていきます。

又、言葉への関心を深めるため、言葉を使った色々なあそびも楽しんでいます。しりとり等の言葉遊びのほか、「か」のつく言葉を探して発表したり、「名前の中に「お」が入っている人」と伝えて列に並んだり、生活の中の場面でも言葉あそびを取り入れています。名前の中の文字を探す際には、自分の名札を見て確認しながら、その文字を見つけて「あった」と嬉しそうにしている子ども達です。

これからも、生活や遊びの中に色々な言葉あそびを取り入れて、楽しみながら文字への関心を深め文字への習得へとつなげていきたいと思っています。